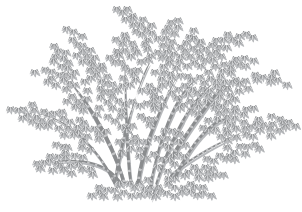


い農業者を訪ねた。彼らは熱心ですでに成果を上げています。幸い西峰地域は夏野菜の適地であるので条件整備を進め、こういう若者を積極的に受け入れることが問題解決につながるのではないかと。

岩崎憲郎町長

地域社会の営みの中心にある農の営みを守り、

発展させるため、農地を守ることから、地域社会の営みを守り、発展させる山村ならではの取り組みをさらに進めていく。



西庵谷地内ミニトマト有機栽培調査

一般質問

想定される南海地震に伴う防災、減災対策の周知徹底を

問 職員に緊急地震速報メールを発信し何人登庁したか
答 9人である



三谷幸一郎 議員

平成25年4月13日土曜日の早朝に「緊急地震速報メール」が送信され、「町職員は役場に登庁せよ、また登庁できるか否かを返信せよ」との内容

一般質問

問 有事の際には万全の体制で対応できるように今一度防災意識の徹底を
答 安全・安心な暮らしの確保に積極的に取り組む

三谷幸一郎議員

緊急地震速報を受け、実際に役場に駆けつけてきた職員はわずか9人、しかも約3割の職員がメール受信すらできていない状況にある。これは重大な問題であり、南海地震がいつ発生してもお

であったが、登庁できると返信があった職員は何人で、登庁できない職員は何人で、実際に何人の職員が登庁したのか。

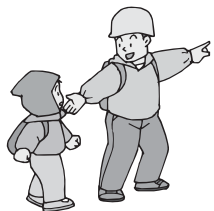
岩崎憲郎町長

職員数103人のうち、登庁可が11人、不可7人、問い合わせ7人で登庁した職員は9人であった。

かしくないと騒がれている中、全職員が緊急メールを受信できるよう早急に検証、いざ有事の際には万全の体制で対応できるよう、今一度防災意識の徹底を切に望む。

岩崎憲郎町長

今回の緊急地震速報を検証し、改善すべきことは改善し、町民の安全・安心な暮らしの確保に積極的に取り組む。



一般質問

問 耐震診断、耐震改修工事の進捗状況は
答 耐震診断25戸、耐震改修工事施工3戸である

三谷幸一郎議員

県は今年5月15日に南海地震による各市町村の被害想定を公表した。本

町の被害者は死者が120人、負傷者が1200人との想定である。その大半が家屋倒壊での被害者



耐震改修工事施工後

であり、平成18年度からは、昭和56年5月31日以前に建築された住宅を対象に耐震診断、耐震改修工事に対して、補助事業が施行されているが、現在までの進捗よく状況は。

岩崎憲郎町長

大豊町耐震改修促進計画の総戸数2700戸のうち、耐震診断25戸、耐震改修工事施工は3戸である。



耐震改修工事施工後

一般質問

問 家具等の固定を町主導で実施を
答 平成26年度に向けて準備を進めている

三谷幸一郎議員

阪神淡路大震災では、家具などの転倒等により多数の犠牲者が発生した。本町も南海地震に備えて、比較的容易で安価でできる家具などの固定を町主導で町内全戸を行うことが、少しでも被災につながると思われる

一般質問

問 大豊トンネルの吊り天井式の見直しまたは撤去を国交省に要請を
答 今年撤去を行うとの情報を得ている

三谷幸一郎議員

平成24年12月2日山梨県内の中央自動車道、笹子トンネルの吊り天井式

が、実施してはどうか。

岩崎憲郎町長

家具等の転倒防止対策は、非常に身近で有効であることから、平成26年度に町単独事業の新制度を立ち上げるべく、現在準備をしている。

トンネルである。全国で49カ所ある同方式トンネルの中で15番目に危険だとランクされており、南海地震が発生すれば崩落し多数の犠牲者が出ると推測する。大豊トンネルの吊り天井式の改修や撤去を国交省に要請するべきである。

岩崎憲郎町長

国土交通省は緊急点検を行い改修済みであるが、撤去について年度内に施工する計画があると聞いている。



吊り天井式撤去計画の大豊トンネル